


荻谷俊介プロフィール

生年月日	1946年(昭和21)11月26日		
所属	(株)土舞台 TEL:0463-75-6306 FAX:0463-75-6307		
略歴	1964年3月(S40)	県立大分工業高校化学工学科卒業	
	1968年3月(S43)	東宝芸能学校演技科卒業	
	1974年6月(S49)	(株)石原プロモーション所属	
	1985年1月(S60)	84年石原プロ退社後、(株)土舞台創設	
	2000年5月(H12)	日本考古学協会会員資格取得	
芸能	映画助監督(トラトラ・1969)を経て「さらば掟」(1971 松竹作品)で映画俳優としてデビュー		
	映画	北の螢、追いつめる、とっとチャンネル、花の降る午後、きんぴら、仁義の墓場、河童、里見八犬伝、影狩りⅠⅡ、ゴキブリ刑事ⅠⅡ、カポネ大いに泣く、子供たちの傘(法務大臣賞受賞)、降りてゆく生き方、他	
	テレビ	* 主なレギュラーのみ記載 大都会ⅡⅢ、西部警察ⅠⅡⅢ、はぐれ雲、朝の連続ドラマ・あぐり、大河ドラマ(葵・徳川三代、利家とまつ、功名が辻)、NHK ドラマ・ダイヤモンドの恋、荻谷俊介の日本を旅する、地図のない旅、NHK 木曜時代劇柳生十兵衛七番勝負ⅠⅡⅢ、地球キャッチミー、NHK 土曜時代劇(浪花の華、まっつぐ)	
	舞台	同期の桜～君にめぐり会いたい	
	C M	清酒大関、麒麟ビール、他	
	声	私立探偵マグナム、アジア発掘、CMナレーション、他	
エッセー	発掘散歩(連載)、考古学者への道(連載)、遺跡と私、魂の環る洞、考古の夢ソバと人間、古代国家発祥の地に行く、四国古墳を歩く、ちの国大分県、神庭荒神谷の謎、隠岐からのメッセージ、旅ということ、上山田線に行く、邪馬台国の新視点、纏向遺跡の暑い夏、天動と地動、他・・・(出版社名省略)		
考古論文	『掘調査概報仲ノ平古墳群』(共同執筆)1987 『大塚初重先生喜寿記念論文集』「箸墓古墳の墳丘側面観察」2003 『石野博信さん古希記念論文集』「纏向遺跡の方格地割の可能性」2003 『渡辺誠先生古希記念論文集』「袋状ピットにみる縄文思想」2007		
著書	『まほろばの歌がきこえる』「現れた邪馬台国の都」1999 H&I出版 『土と役者と考古学』2003 山と溪谷社 『荻谷俊介の考古学対談』2005 新日本出版		
研究会	考古見聞会主催		